

事務事業名	こたばを育てる親の会支援事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠
政策名	総合計画体系 0:6 1:7 3:3:4:2	誰もが自立し、社会参加できる福祉環境づくり	所属部門	住民福祉 部 保健福祉 課 福祉 係(グループ)
施策名		障害者の自立と社会参加の促進	課長名	江口 久子
基本事業名	社会参加の促進と自立対策の推進		予算科目	会計 款 項 目 事業 0:1 0:3 0:1 0:6 0:2 障害者関連団体活動支援事業
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 ↳ ( 開始年度 S56 年度 ~ ) ↳ ( 年度 ~ 年度 )			

事業概要 団体に運営費補助をすることにより、障害者の自立の促進と福祉の向上を図る。	全体計画 (単位:千円)
	事業費 特定財源 一般財源 その他
	事業費計 (A)
	人件費 正規職員従事人数 人件費計 (B)
	総計
	トータルコスト(A)+(B)

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 年度当初に補助金交付申請受け付けし、審査する。決定後、補助金を交付(支出)し、実績報告の審査をする。	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
17年度計画 補助の申請なしのため事務事業は発生しない。	ア 団体と連絡調整した件数 件
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 こたばに障害のある子を持つ親	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない ア 会員数 人
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) こたばに障害のある子を持つ親や、この問題に関心のある父母たちがお互いに手を結んで、悩みや問題を解決する	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない ア 会員になってよかったと感じた人の割合 %
結果(どんな結果に結び付けるのか) 会員相互の交流と学習を深め、親の会会員としての自覚が高まるとともに視野が広がる。また、有意義な活動を展開するために他団体との交流を深めることにより、誰もが安心して暮らせる町づくりへとつながる。	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない ア 福祉の町づくりに貢献していると感じる会員の割合 %

(2) 総事業費・指標等の推移								
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	事業費	千円	0	0	0			
	一般財源	千円	20	19	19			
	その他	千円	0	0	0			
	事業費計 (A)	千円	20	19	19	0	0	0
	人件費	人	2	2	2	2		
	人件費計 (B)	千円	0	0	2	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)	千円	20	19	21	0	0	0	
活動指標	ア 件							
対象指標	ア 人	30	30	35				
成果指標	ア %							
上位成果指標	ア %							

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等 この事務事業を開始したきっかけは何か? 自主団体が発足し、その団体の活動補助として事業開始。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 早期療育体制の整備が進み、一人で悩む親が少なくなった。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 特になし。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価								
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由]	3 改革・改善方向の部へ	会員の力により障害を持っていても誰もが地域社会の中で自立し、社会参加できる福祉環境づくりへつながっている。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷						
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input checked="" type="checkbox"/> 手が引ける [理由]	3 改革・改善方向の部へ			<input type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷		
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [理由]	3 改革・改善方向の部へ			<input type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷		
				現在は会の中での活動が主であるため、今後は福祉の町づくりという大きな観点でも積極的に活動・還元してもらいたい。				
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因]	3 改革・改善方向の部へ	現在でも専門的知識を持った会員とともに活動していることから高いレベルである。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷						
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無	3 改革・改善方向の部へ			<input type="checkbox"/> 影響有	【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】	3 改革・改善方向の部へ
	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業)	ことばの教室の事業として一体的に事業を行なうことができる。  <input checked="" type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]  団体のみの補助事業は他にもあるが、補助対象団体の性格が異なるため統廃合は不可。  <input type="checkbox"/> 他に手段がない ↷ [理由]					
全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】	<input type="checkbox"/> 貢献していない ↷					【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無	3 改革・改善方向の部へ	目的補助にすることで事業費の削減は可能。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】			3 改革・改善方向の部へ		
	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能	3 改革・改善方向の部へ			<input checked="" type="checkbox"/> 不可能	【理由】 ↷	
				事務事業としては最低限の所要時間で処理していると考ええる。				
公平性 評価	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由]	3 改革・改善方向の部へ	適正であると考ええる。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷						

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input checked="" type="checkbox"/> 目的拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果																						
身障分会、どんぐり会などの障害者団体との連携の中で、ゆくゆくは組織を一本化することも検討していただきたい。	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
低下		×	×																				
(2)改革、改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？																							
障害者団体を一本化することは、団体それぞれの抵抗感があると思われるが、障害者支援センターもできたことから、それぞれバラバラに活動するのではなく一体になって活動することにより、より一層の福祉の向上・制度の充実を図ることができると考える。																							